



感染症対策の基礎知識 ⑧

<https://l-hospitalier.github.io>

- 251. 蚊、ダニなど吸血動物が媒介する伝染病－①
- 252. 蚊、ダニなど吸血動物が媒介する伝染病－②
- 253. 人工心肺と人工弁
- 254. 除細動
- 255. 破傷風 (Tetanus) とボツリヌス中毒
- 256. グルタミン酸受容体 (AMPA / NMDA 型) と神経疾患
- 257. GABA 受容体 バルビタールとベンゾジアゼピン
- 258. ドパミンの薬理学 (1) ドパミンの合成。代謝
- 259. ドパミンの薬理学 (2) カテコラミン作動性受容体
- 260. ドパミンの薬理学 (3) パーキンソン病
- 261. セロトニン (5-hydroxytryptamine)
- 262. セロトニン症候群と 5-HT アゴニスト／アンタゴニスト
- 263. 骨粗鬆症 (1) ー破骨細胞と骨芽細胞ー
- 264. 骨粗鬆症 (2) ー副甲状腺ホルモン、Vitamin D、フォスファトニーンー
- 265. 骨粗鬆症 (3) ー骨粗鬆症の薬物治療ー
- 266. 抗菌薬 (1) ー治療指数 (Therapeutic Index) ー
- 267. 抗菌薬 (2) ー サルファ剤の生物種選択性 ー
- 268. 抗菌薬 (3) ー グラム陰性菌の抗菌剤 ー
- 269. 抗菌薬 (4) ー 新規の抗菌薬 ー
- 270. 抗菌薬 (5) ー グラム染色と抗生剤 ー
- 271. 抗菌薬 (6) ー チール・ネールゼン染色と抗酸菌 ー
- 272. 抗真菌薬 (1) ー 抗真菌薬の標的 ー
- 273. 抗真菌薬 (2) ー 新しい抗真菌薬 ー
- 274. 抗ウイルス薬 (1) ー 天然痘とヘルペス ー
- 275. 抗ウイルス薬 (2) ー 抗ウイルス薬の分類 ー
- 276. 抗ウイルス薬 (3) ー アビガン、インターフェロン ー
- 277. ワクチン全能論とワクチン陰謀論
- 278. シアン中毒の治療 (シアノキッド)
- 279. 統計と確率 (1)
- 280. 統計と確率 (2)
- 281. 統計と確率 (3)
- 282. 急性リンパ腫
- 283. 単球・マクロファージ・樹状細胞
- 284. 変異ウイルス株による抗原原罪説
- 285. 粘膜関連リンパ組織 (MALT) と免疫
- 286. 抗原変異と免疫回避、インターフェロン